



評価のポイント

CL- I .ニーズを捉える力(精神科)

[14-1] 精神科におけるフィジカルアセスメント もしかして DVT? (急変リスクの判断)

1. DVT が起こりやすいのはどんな患者ですか。また精神科で DVT が起こりやすい原因はなんでしょうか

一般的には、血流停滞・血管障害・血液凝固能亢進があります。血流停滞には 長期臥床や肥満、加齢など原因がありますが、精神科ではそれに加えて身体拘束や鎮静、隔離といった処遇により臥床時間が長くなったり、活動性の低下がみられます。また、抗精神病薬は血液凝固能亢進のリスクがあります。そのため、精神科では DVT のリスクが高いです。他にもどんな原因があるか考えてみてください。

2. DVT 予防について説明してください

まずは早期離床、下肢の運動です。しかし、それが難しい場合もあるので、弾性ストッキングの着用や、間欠的空気圧迫法を実施します。また、低用量未分画ヘパリンの使用も有用です。予防していても、DVT を発症してしまうことがあるので、日々 DVT を疑いアセスメントすることも大切です。